

業績ハイライト

－ 2025年3月期決算について －



目次

1. 損益の状況	...	1
2. 自己資本比率の状況	...	4
3. 貸出金の状況	...	5
4. 預金の状況	...	6
5. 預かり資産の状況	...	7
6. 有価証券の状況	...	8
7. 金融再生法開示債権の状況	...	9
8. 経営指標	...	10
9. 2026年3月期 業績予想及び配当方針	...	10

1. 損益の状況

① じもとホールディングス連結

(単位:百万円、%)

	2025年3月期			2024年3月期
		前年同期比	増減率	
連結経常収益	38,274	331	0.8	37,942
経常利益	2,130	24,459	-	△ 22,329
親会社株主に帰属する当期純利益	1,563	25,025	-	△ 23,462

- じもとホールディングスの連結経常収益は、382億74百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比244億59百万円増加の21億30百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比250億25百万円増加の15億63百万円となり、前期の大幅な赤字決算から黒字決算に回復しました。

② 2行合算

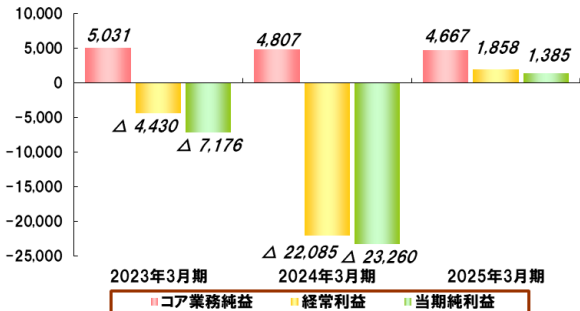
(単位:百万円、%)

	2025年3月期			2024年3月期
		前年同期比	増減率	
経常収益	32,898	507	1.5	32,390
業務粗利益	25,659	7,742	43.2	17,916
資金利益	23,145	△ 90	△ 0.3	23,235
役務取引等利益	2,562	△ 437	△ 14.5	3,000
その他業務利益	△ 48	8,270	-	△ 8,318
うち国債等債券損益	△ 181	8,409	-	△ 8,590
経費(除く臨時処理分)	21,173	△ 526	△ 2.4	21,700
うち人件費	10,025	△ 205	△ 2.0	10,230
うち物件費	9,447	△ 85	△ 0.8	9,532
実質業務純益(注1)	4,485	8,268	-	△ 3,783
コア業務純益(注2)	4,667	△ 140	△ 2.9	4,807
除く投資信託解約損益	4,650	△ 28	△ 0.5	4,678
①一般貸倒引当金繰入額	△ 302	△ 2,559	-	2,257
業務純益	4,788	10,828	-	△ 6,040
臨時損益	△ 2,929	13,114	-	△ 16,044
②うち不良債権処理額	2,415	△ 14,048	△ 85.3	16,464
うち個別貸倒引当金繰入額	1,723	△ 13,398	△ 88.6	15,122
③うち貸倒引当金戻入益	-	△ 21	-	21
うち株式等関係損益	△ 221	△ 944	-	723
経常利益	1,858	23,943	-	△ 22,085
特別損益	△ 205	870	-	△ 1,076
法人税等合計(△)	266	167	169.3	99
うち法人税等調整額(△)	△ 207	182	-	△ 390
当期純利益	1,385	24,646	-	△ 23,260
与信関係費用①+②-③	2,112	△ 16,587	△ 88.7	18,700

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



- 2行合算の経常収益は、前年同期比5億7百万円増加の328億98百万円(増減率1.5%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益が減少したことなどから、前年同期比1億40百万円減少の46億67百万円(増減率△2.9%)となりました。
- 経常利益は、前期にきらか銀行が計上した多額の与信関係費用や国債等債券償還損などの要因がなくなったことから、前年同期比239億43百万円増加の18億58百万円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比246億46百万円増加の13億85百万円の黒字決算となりました。

1. 損益の状況

③ きらやか銀行単体

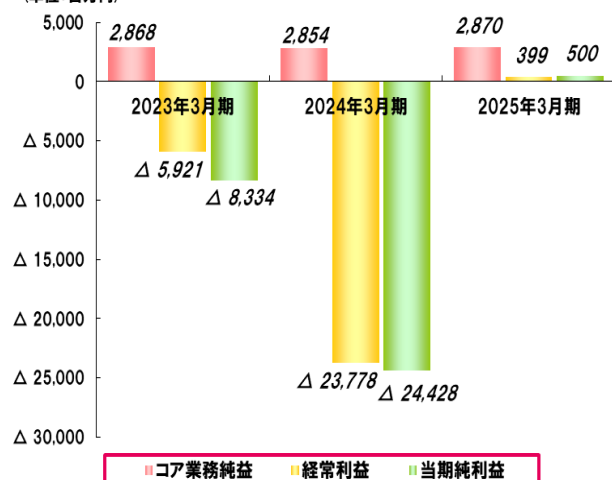
(単位:百万円、%)

	2025年3月期	前年同期比	増減率	2024年3月期
経常収益	17,083	△ 188	△ 1.0	17,272
業務粗利益	13,762	7,592	123.0	6,170
資金利益	11,704	△ 168	△ 1.4	11,873
うち貸出金利息	11,785	407	3.5	11,378
うち有価証券利息配当金	394	△ 113	△ 22.3	507
うち預金等利息(△)	749	604	416.0	145
役務取引等利益	1,963	△ 270	△ 12.0	2,234
その他業務利益	94	8,031	-	△ 7,936
うち国債等債券損益	△ 31	8,138	-	△ 8,170
経費(除く臨時処理分)	10,924	△ 562	△ 4.8	11,486
うち人件費	5,115	△ 179	△ 3.3	5,294
うち物件費	4,942	△ 237	△ 4.5	5,180
実質業務純益(注1)	2,838	8,154	-	△ 5,316
コア業務純益(※注2)	2,870	15	0.5	2,854
(除く投資信託解約損益)	2,870	90	3.2	2,779
①一般貸倒引当金繰入額	△ 329	△ 2,586	-	2,257
業務純益	3,168	10,741	-	△ 7,573
臨時損益	△ 2,768	13,436	-	△ 16,205
②うち不良債権処理額	1,938	△ 14,308	△ 88.0	16,247
うち個別貸倒引当金繰入額	1,411	△ 13,710	△ 90.6	15,122
③うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち株式等関係損益	△ 428	△ 704	-	276
経常利益	399	24,178	-	△ 23,778
特別損益	△ 15	987	-	△ 1,002
法人税等合計(△)	△ 116	236	-	△ 352
うち法人税等調整額(△)	△ 137	251	-	△ 388
当期純利益	500	24,928	-	△ 24,428
与信関係費用 ①+②-③	1,609	△ 16,895	△ 91.3	18,504

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



- 経常収益は、貸出金利息が増加したものの、役務取引等利益が減少したことなどから、前年同期比1億88百万円減少の17億83百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益が減少したものの、経費が5億62百万円減少したことなどから、前年同期比15百万円増加の28億70百万円となりました。
- 与信関係費用は、前期において取引先の状況を踏まえ、185億4百万円の引当金を計上したことなどから、前年同期比168億95百万円減少の16億9百万円となりました。
- 経常利益は、前期に計上した多額の与信関係費用や国債等債券償還損などの要因がなくなり、前年同期比241億78百万円増加の3億99百万円、当期純利益は前年同期比249億28百万円増加の5億円となりました。

1. 損益の状況

④ 仙台銀行単体

(単位:百万円、%)

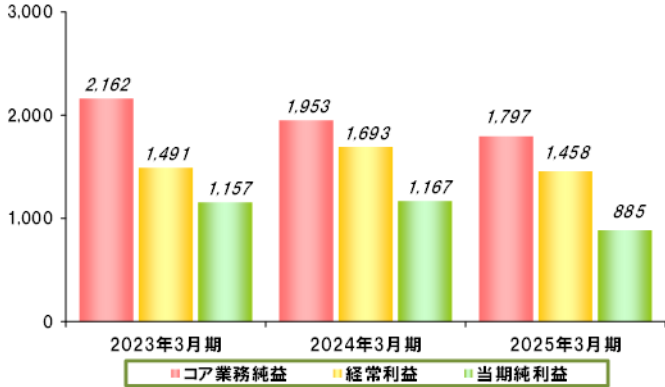
	2025年3月期	前年同期比	増減率	2024年3月期
経 常 収 益	15,815	696	4.6	15,118
業 務 粗 利 益	11,896	150	1.2	11,746
資 金 利 益	11,440	78	0.6	11,362
うち貸出金利息	11,790	815	7.4	10,974
うち有価証券利息配当金	353	75	27.0	278
うち預金等利息(△)	828	770	1,337.7	57
役 務 取 引 等 利 益	598	△ 167	△ 21.8	766
そ の 他 業 務 利 益	△ 142	239	-	△ 381
うち国債等債券損益	△ 150	270	-	△ 420
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	10,249	36	0.3	10,213
う ち 人 件 費	4,909	△ 26	△ 0.5	4,935
う ち 物 件 費	4,504	152	3.5	4,352
実質業務純益(注1)	1,646	113	7.4	1,532
コア業務純益(注2)	1,797	△ 156	△ 7.9	1,953
(除 く 投 資 信 託 解 約 損 益)	1,780	△ 118	△ 6.2	1,898
①一般貸倒引当金繰入額	27	27	-	-
業 務 純 益	1,619	86	5.6	1,532
臨 時 損 益	△ 161	△ 321	-	160
②うち不良債権処理額	476	259	119.3	217
うち個別貸倒引当金繰入額	311	311	-	-
(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)	503	286	131.7	217
③うち貸倒引当金戻入益	-	△ 21	-	21
うち株式等関係損益	206	△ 240	△ 53.7	446
経 常 利 益	1,458	△ 235	△ 13.8	1,693
特 別 損 益	△ 189	△ 116	-	△ 73
法 人 税 等 合 計 (△)	382	△ 69	△ 15.2	452
うち法人税等調整額(△)	△ 70	△ 68	-	△ 1
当 期 純 利 益	885	△ 282	△ 24.1	1,167

与信関係費用①+②-③	503	308	157.4	195
-------------	-----	-----	-------	-----

(注1) 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

(注2) コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

(単位:百万円)

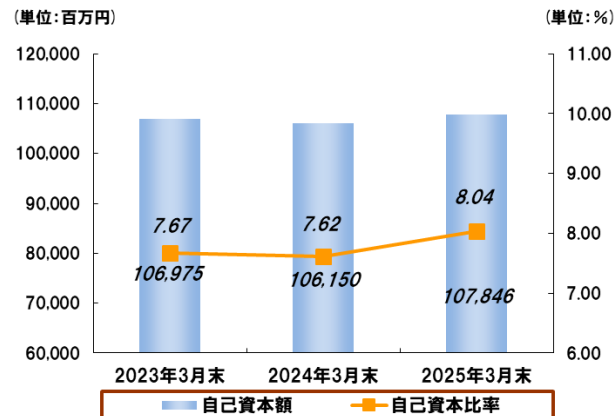


- 経常収益は、貸出金利息の増加などにより資金利益が増加したことなどから、前年同期比6億96百万円増加の15億815百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少や物件費の増加等により、前年同期比1億56百万円減少の17億97百万円となりました。
- 与信関係費用は、個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、前年同期比3億8百万円増加の5億3百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比2億35百万円減少の14億58百万円、当期純利益は、前年同期比2億82百万円減少の8億85百万円と増収減益の決算になりました。

2. 自己資本比率の状況

① じもとホールディングス連結

自己資本比率の推移

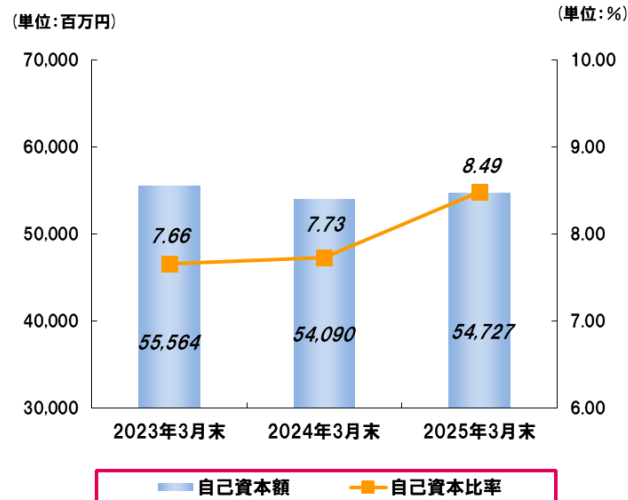


- じもとホールディングスの連結自己資本比率は、2024年3月末比0.42ポイント上昇の8.04%となりました。

(単位:%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
連結自己資本比率	8.04	0.42	7.62

② きらやか銀行



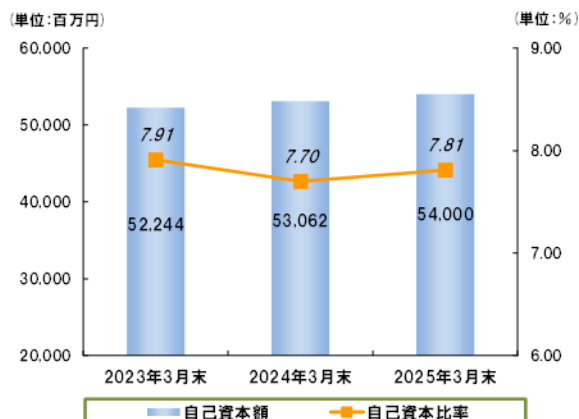
- 単体の自己資本比率は、当期純利益の計上により自己資本額（分子）が増加したことに加え、バーゼルⅢ最終化に伴う計測手法の見直しや貸出金残高の減少等によりリスクアセット（分母）が減少したことから、2024年3月末比0.76ポイント上昇の8.49%となりました。

(単位:%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
自己資本比率[単体]	8.49	0.76	7.73
自己資本比率[連結]	8.30	0.76	7.54

③ 仙台銀行

自己資本比率(単体)の推移



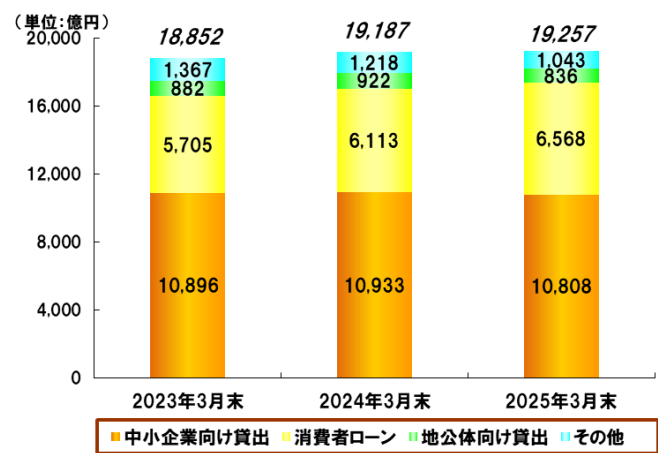
- 単体の自己資本比率は、当期純利益の計上による自己資本額（分子）の増加やバーゼルⅢ最終化に伴うリスク計測手法の見直しによるリスクアセット（分母）の抑制により、自己資本額の増加率がリスクアセットの増加率を上回ったことから、2024年3月末比0.11ポイント上昇し、7.81%となりました。

(単位:%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
自己資本比率[単体]	7.81	0.11	7.70
自己資本比率[連結]	7.81	0.10	7.71

3. 貸出金の状況

① 2行合算

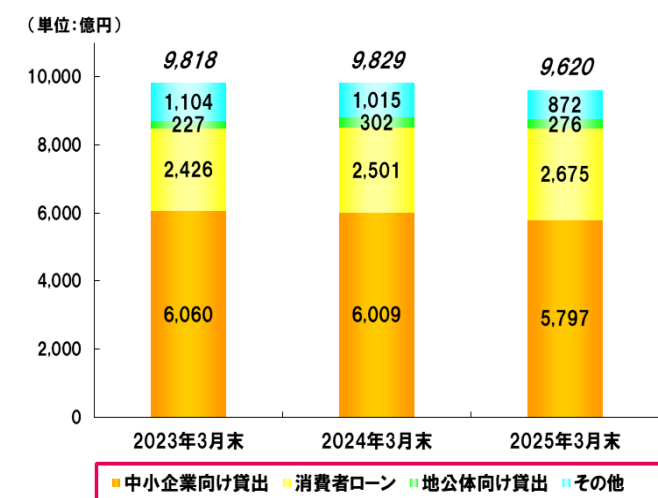


● 2行合算の貸出金残高は、2024年3月末比69億38百万円増加の1兆9,257億33百万円となりました。

(単位: 百万円, %)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
貸 出 金 (末 残)	1,925,733	6,938	0.3	1,918,795
うち中小企業向け貸出残高	1,080,889	△ 12,476	△ 1.1	1,093,365
うち消費者ローン	656,881	45,493	7.4	611,388
うち住宅ローン	585,412	24,285	4.3	561,126
うち地方公共団体向け貸出	83,613	△ 8,606	△ 9.3	92,219

② きらやか銀行

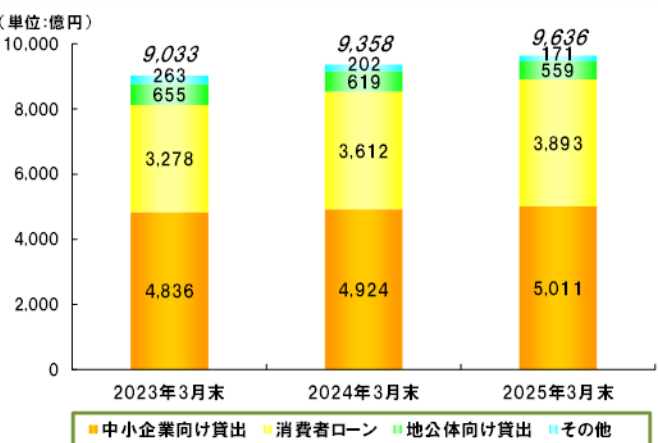


- 貸出金残高は、2024年3月末比208億46百万円減少の9,620億89百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、中小企業の事業再生や事業整理に向けた支援を行ったことから、2024年3月末比212億30百万円減少の5,797億27百万円となりました。
- 消費者ローンは、2024年3月末比173億19百万円増加の2,675億1百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は2024年3月末比26億9百万円減少の276億17百万円となりました。

(単位: 百万円, %)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
貸 出 金 (末 残)	962,089	△ 20,846	△ 2.1	982,935
うち中小企業向け貸出残高	579,727	△ 21,230	△ 3.5	600,957
うち消費者ローン	267,501	17,319	6.9	250,182
うち住宅ローン	226,105	△ 2,484	△ 1.0	228,589
うち地方公共団体向け貸出	27,617	△ 2,609	△ 8.6	30,226

③ 仙台銀行



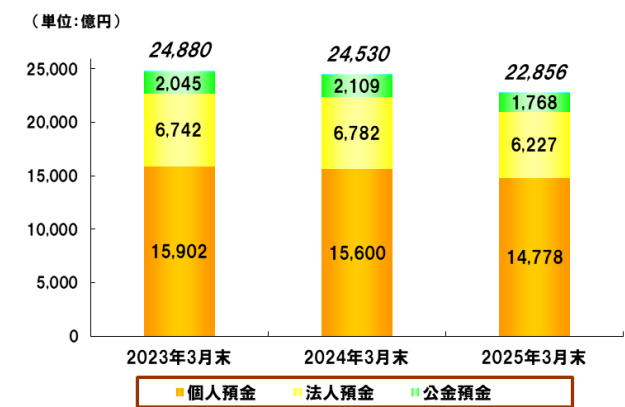
- 貸出金残高は、2024年3月末比277億85百万円増加の9,636億44百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。
- 中小企業向け貸出は、スピード対応やオーダーメイド型融資の取扱いにより新規取引先が増加したことなどから、2024年3月末比87億53百万円増加の5,011億62百万円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンの増加などにより、2024年3月末比281億74百万円増加の3,893億80百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2024年3月末比59億97百万円減少の559億96百万円となりました。

(単位: 百万円, %)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
貸 出 金 (末 残)	963,644	27,785	2.9	935,859
うち中小企業向け貸出残高	501,162	8,753	1.7	492,408
うち消費者ローン	389,380	28,174	7.8	361,206
うち住宅ローン	359,306	26,769	8.0	332,537
うち地方公共団体向け貸出	55,996	△ 5,997	△ 9.6	61,993

4. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

① 2行合算

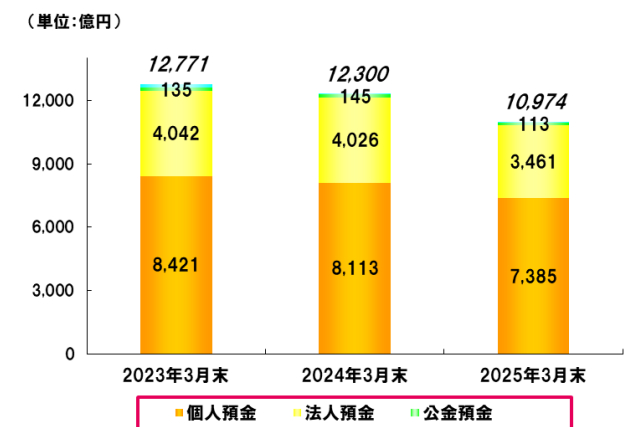


● 2行合算の預金残高は、2024年3月末比1,673億96百万円減少の2兆2,856億9百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年3月末比	増減率	2024年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	2,285,609	△ 167,396	△ 6.8	2,453,006
うち個人預金	1,477,873	△ 82,171	△ 5.2	1,560,045
うち法人預金	622,706	△ 55,527	△ 8.1	678,233
うち公金預金	176,806	△ 34,176	△ 16.1	210,983

② きらやか銀行



● 預金残高は、2024年3月末比1,326億17百万円減少の1兆974億81百万円となりました。

● 個人預金は、2024年3月末比727億81百万円減少の7,385億52百万円となりました。

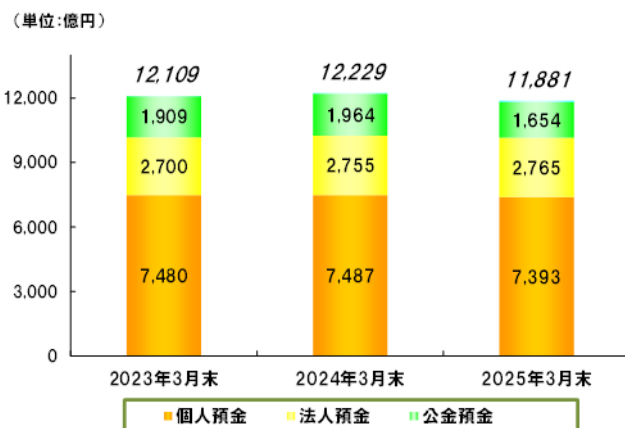
● 法人預金は、2024年3月末比565億56百万円減少の3,461億24百万円となりました。

● 公金預金は、2024年3月末比31億82百万円減少の113億67百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年3月末比	増減率	2024年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,097,481	△ 132,617	△ 10.7	1,230,098
うち個人預金	738,552	△ 72,781	△ 8.9	811,334
うち法人預金	346,124	△ 56,556	△ 14.0	402,680
うち公金預金	11,367	△ 3,182	△ 21.8	14,550

③ 仙台銀行



● 預金残高は、個人預金及び公金預金の減少により、2024年3月末比347億79百万円減少の1兆1,881億28百万円となりました。

● 個人預金は、2024年3月末比93億89百万円減少の7,393億21百万円となりました。

● 法人預金は、2024年3月末比10億29百万円増加の2,765億82百万円となりました。

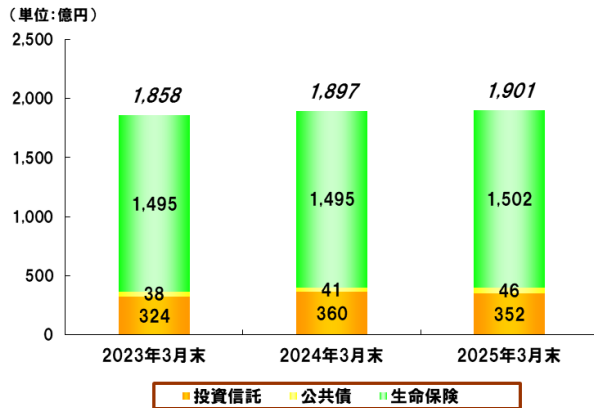
● 公金預金は、2024年3月末比309億94百万円減少の1,654億38百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年3月末比	増減率	2024年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,188,128	△ 34,779	△ 2.8	1,222,907
うち個人預金	739,321	△ 9,389	△ 1.2	748,711
うち法人預金	276,582	1,029	0.3	275,553
うち公金預金	165,438	△ 30,994	△ 15.7	196,433

5. 預かり資産の状況

① 2行合算

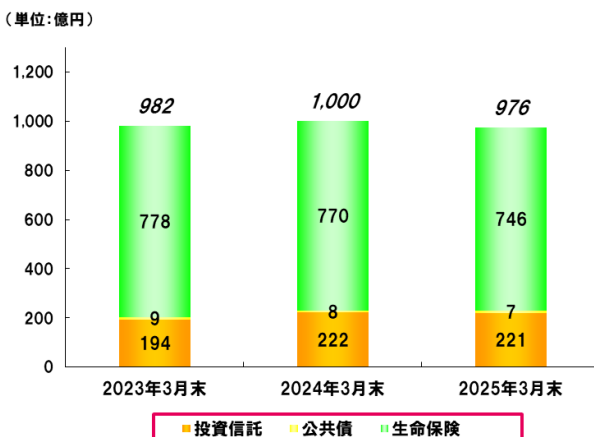


- 2行合算の預かり資産残高は、2024年3月末比4億52百万円増加の1,901億92百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
預かり資産(末残)	190,192	452	0.2	189,739
うち投資信託	35,279	△ 755	△ 2.0	36,034
うち公共債(国債等)	4,641	510	12.3	4,130
うち生命保険	150,271	697	0.4	149,574

② きらやか銀行

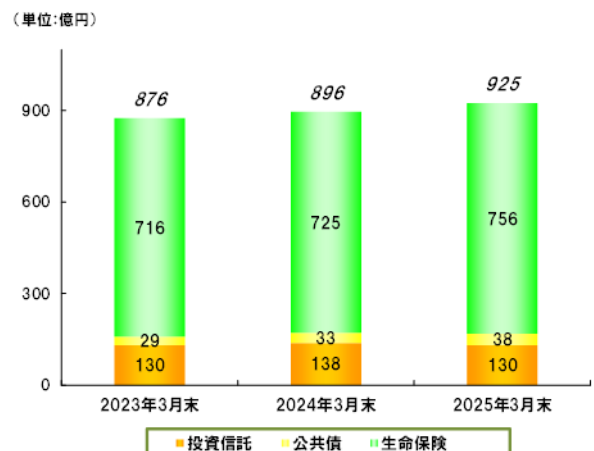


- 預かり資産残高は、2024年3月末比24億27百万円減少の976億17百万円となりました。
- 投資信託は、2024年3月末比15百万円減少の221億88百万円となりました。
- 公共債は、2024年3月末比29百万円減少の7億97百万円となりました。
- 生命保険は、2024年3月末比23億82百万円減少の746億31百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
預かり資産(末残)	97,617	△ 2,427	△ 2.4	100,044
うち投資信託	22,188	△ 15	△ 0.0	22,203
うち公共債(国債等)	797	△ 29	△ 3.5	826
うち生命保険	74,631	△ 2,382	△ 3.0	77,014

③ 仙台銀行



- 預かり資産残高は、2024年3月末比28億80百万円増加の925億75百万円となりました。
- 投資信託は、2024年3月末比7億39百万円減少の130億91百万円となりました。
- 公共債は、2024年3月末比5億40百万円増加の38億44百万円となりました。
- 生命保険は、2024年3月末比30億79百万円増加の756億40百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
預かり資産(末残)	92,575	2,880	3.2	89,694
うち投資信託	13,091	△ 739	△ 5.3	13,830
うち公共債(国債等)	3,844	540	16.3	3,304
うち生命保険	75,640	3,079	4.2	72,560

6. 有価証券の状況

① 2行合算

- 2行合算の有価証券残高は、2024年3月末比158億23百万円増加の3,667億46百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、2024年3月末比29億94百万円悪化し、253億16百万円の評価損となりました。

① 有価証券の残高

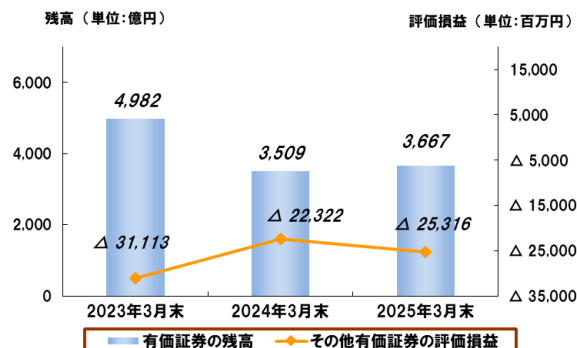
(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
有 価 証 券	366,746	15,823	4.5	350,922
国 債	29,031	23,847	459.9	5,184
地 方 債	35,724	△ 562	△ 1.5	36,287
社 債	51,763	△ 1,408	△ 2.6	53,172
株 式	10,719	1,438	15.5	9,280
そ の 他 証 券	239,507	△ 7,490	△ 3.0	246,997

② その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2025年3月末	2024年 3月末比	2024年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 25,316	△ 2,994	△ 22,322
株 式	643	△ 256	899
債 券	△ 1,530	△ 1,013	△ 516
そ の 他	△ 24,429	△ 1,723	△ 22,705



② きらやか銀行

- 有価証券残高は、前年度に有価証券の一部を売却しましたが、今年度に再運用を行ったことから、2024年3月末比171億53百万円増加の1,108億50百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、国内金利上昇の影響を受けたことなどにより、2024年3月末比9億7百万円悪化し、105億63百万円の評価損となりました。

① 有価証券の残高

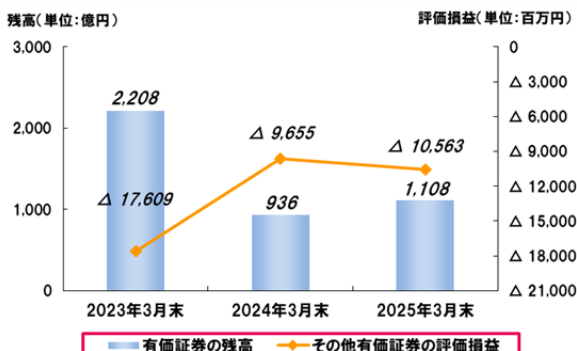
(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
有 価 証 券	110,850	17,153	18.3	93,696
国 債	20,049	20,049	-	-
地 方 債	-	-	-	-
社 債	16,306	△ 1,499	△ 8.4	17,805
株 式	6,295	△ 313	△ 4.7	6,608
そ の 他 証 券	68,199	△ 1,083	△ 1.5	69,282

② その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2025年3月末	2024年 3月末比	2024年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 10,563	△ 907	△ 9,655
株 式	156	△ 62	218
債 券	△ 218	△ 178	△ 40
そ の 他	△ 10,501	△ 667	△ 9,834



③ 仙台銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向を踏まえたポジションの見直しにより、2024年3月末比13億30百万円減少し、2,558億95百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、国内金利上昇の影響を受けたことなどにより、2024年3月末比20億86百万円悪化し、147億53百万円の評価損となりました。

① 有価証券の残高

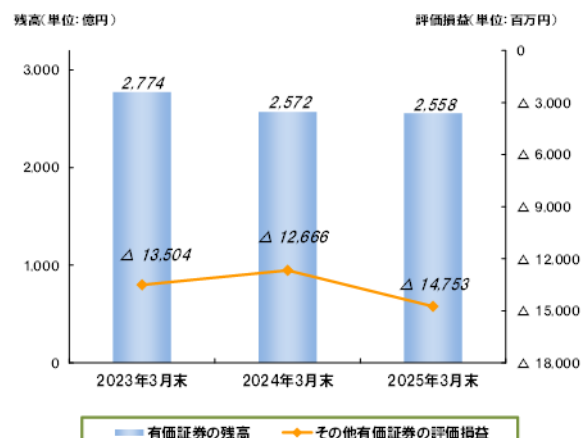
(単位:百万円、%)

	2025年3月末	2024年 3月末比	増減率	2024年3月末
有 価 証 券	255,895	△ 1,330	△ 0.5	257,225
国 債	8,982	3,797	73.2	5,184
地 方 債	35,724	△ 562	△ 1.5	36,287
社 債	35,457	90	0.2	35,366
株 式	4,423	1,751	65.5	2,672
そ の 他 証 券	171,307	△ 6,407	△ 3.6	177,714

② その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2025年3月末	2024年 3月末比	2024年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 14,753	△ 2,086	△ 12,666
株 式	486	△ 194	680
債 券	△ 1,311	△ 835	△ 475
そ の 他	△ 13,928	△ 1,056	△ 12,871

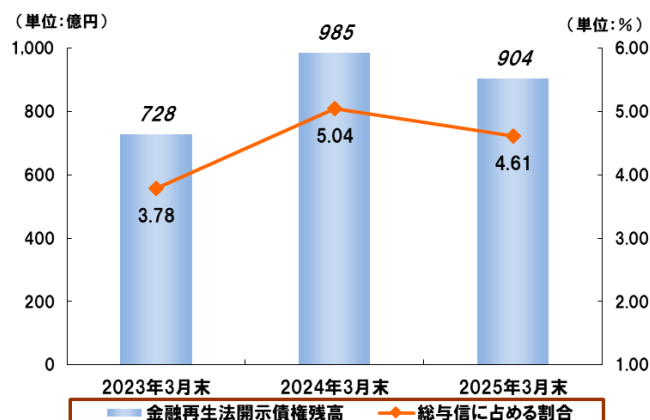


(注) その他有価証券の評価については、決算日の市場価格に基づいております。

7. 金融再生法開示債権の状況

① 2行合算

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、2024年3月末比81億74百万円減少の904億14百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年3月末比0.43ポイント改善し、4.61%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

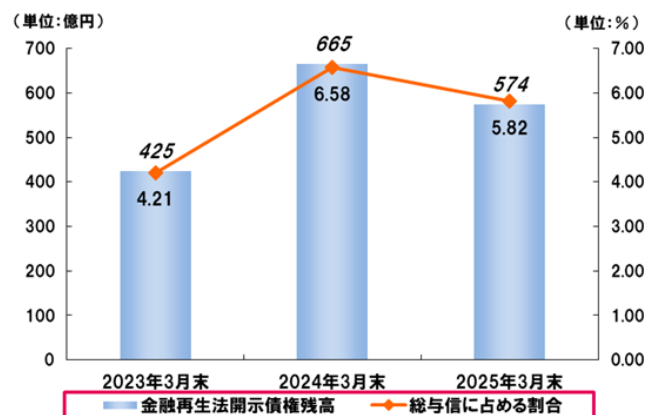
	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,798	△ 4,157	21,955
危険債権	69,012	△ 3,922	72,934
要管理債権	3,603	△ 94	3,697
合計 (A)	90,414	△ 8,174	98,588
正常債権	1,870,010	12,538	1,857,472
総与信額 (B)	1,960,424	4,363	1,956,060
(A / B)	4.61	△ 0.43	5.04

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,798	17,798	7,737	10,060	100.00
危険債権	69,012	60,607	47,049	13,558	87.82
要管理債権	3,603	2,127	2,002	124	59.04
合計	90,414	80,533	56,789	23,743	89.07

② きらやか銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、取引先の財務改善や事業再生に向けた支援を実施し、2024年3月末比90億99百万円減少の574億30百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年3月末比0.76ポイント改善し5.82%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

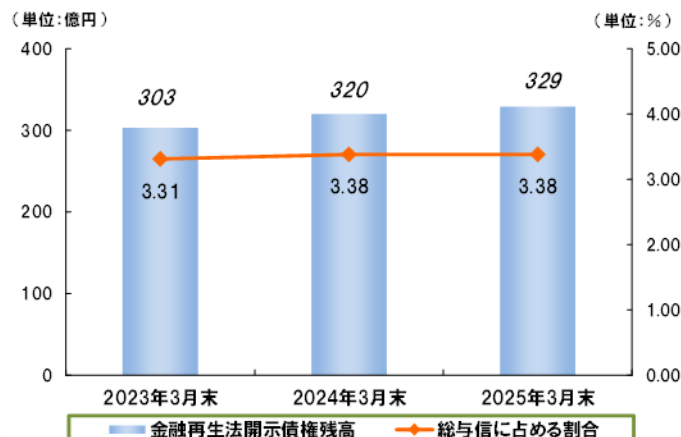
	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,494	△ 4,332	19,827
危険債権	41,545	△ 4,767	46,313
要管理債権	389	0	389
合計 (A)	57,430	△ 9,099	66,530
正常債権	929,148	△ 14,152	943,301
総与信額 (B)	986,578	△ 23,252	1,009,831
(A / B)	5.82	△ 0.76	6.58

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,494	15,494	6,158	9,336	100.00
危険債権	41,545	33,974	24,746	9,228	81.77
要管理債権	389	113	83	29	29.22
合計	57,430	49,582	30,987	18,594	86.33

③ 仙台銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、物価高等の影響に伴う取引先の業況悪化により、2024年3月末比9億25百万円増加の329億84百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年3月末と同水準の3.38%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

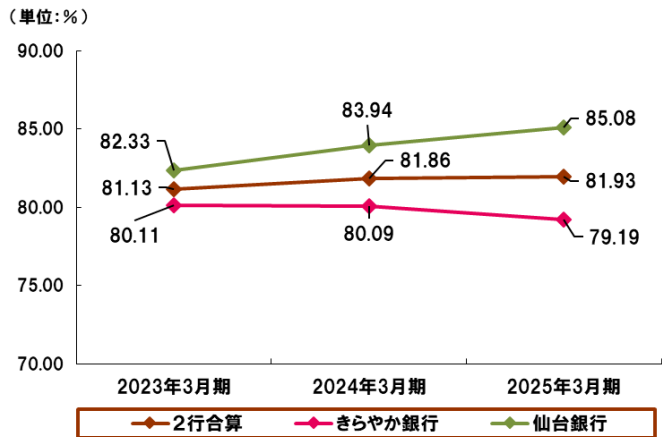
	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,303	175	2,128
危険債権	27,466	844	26,621
要管理債権	3,213	△ 94	3,308
合計 (A)	32,984	925	32,058
正常債権	940,862	26,691	914,170
総与信額 (B)	973,846	27,616	946,229
(A / B)	3.38	0.00	3.38

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,303	2,303	1,579	724	100.00
危険債権	27,466	26,633	22,303	4,330	96.96
要管理債権	3,213	2,013	1,918	95	62.66
合計	32,984	30,950	25,801	5,149	93.83

8. 経営指標

- 2行合算のコアOHR（債券関係損益を除く）は、2024年3月期比0.07ポイント上昇し、81.93%となりました。



(単位: %)

		2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
コアOHR	2行合算	81.93	0.07	81.86
	きらやか銀行	79.19	△ 0.90	80.09
	仙台銀行	85.08	1.14	83.94

9. 2026年3月期 業績予想及び配当方針

① じもとホールディングスの連結業績予想及び配当方針

- じもとホールディングスの2026年3月期の連結業績予想は、経常利益22億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円を見込んでおります。
- じもとホールディングスの2025年3月期の期末配当金は、今回の黒字決算を踏まえ、1株あたり5円00銭を予定しております。
また、2026年3月期の年間配当金は、1株あたり5円00銭を予定しております。

【業績予想】

(単位: 百万円)

【配当予想】

	2026年3月期	中間期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	2,200	800	2,130
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,700	700	1,563

基準日	中間	期末	年間
2026年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭
(参考)2025年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭

② 子銀行の個別業績予想

- きらやか銀行単体ベースでは、経常利益7億円、当期純利益5億円を見込んでおります。
- 仙台銀行単体ベースでは、経常利益13億円、当期純利益11億円を見込んでおります。

きらやか銀行

(単位: 百万円)

	2026年3月期	中間期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	700	400	399
当期純利益	500	300	500

仙台銀行

(単位: 百万円)

	2026年3月期	中間期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	1,300	300	1,458
当期純利益	1,100	300	885